

震災後に優先したのは、**安心と安全**。
エアロビクスのレッスンでは、音楽に合わせた華やかな照明で気分を盛り上げ、ヨガのレッスンの時にはダウンライトでポーズに集中させたりなど、プログラムごとにさまざまな演出をしていく音響と照明。その「安全性」について考えたことはあるだろうか。フィットネススクラブのスタジオは多くの人が集まる場所。大きな地震の揺れで照明やスピーカーが落ちてきたら・・・？オープンして18周年を迎えたルネサンス海老名店では、老朽化した設備を入れ替えるにあたり、音響の良さやコストよりも優先したのは安全性だったと、支配人の相馬哲也さんは言う。

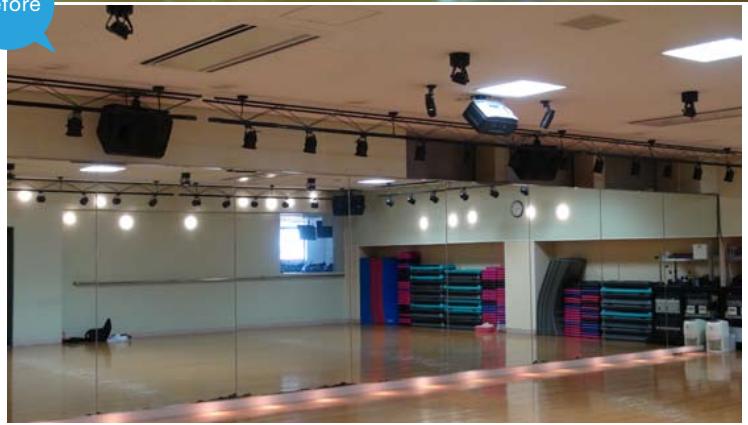
「数社から見積もりをとって、新しく導入する機器を検討していました。震災で東北の店舗が被害にあったこともあって、まずは安全性を最優先したいと考えました。天井から吊り下げられるスピーカーが落ちてきたら・・・？震災後は会員様から「落ちてきたら怖い」という声をいただいたので、NSEさんから大きな揺れがあっても落下の心配のない天井直付けの揺れないスピーカーを提案され、導入することにしました。」

新しいスピーカーと照明に会員さんは好反応。「吊り下がっていたものがなくなったので、スタジオが広く感じますし、安心感があります。安全を考慮して照明とスピーカーを取り替えましたとお伝えすると、皆さん喜んでくださいますね。また、音がとてもよく聞こえるようになりました。高齢のお客様からも好評です。指導する私も声を張り上げる必要がなくなったのが嬉しいですね。」とは、インストラクターの佐藤梨絵さん。「照明や音楽についてレッスン後に会員様同士で感想を言い合うなど、コミュニケーションのきっかけにもなっています。」

落下の心配のない安全な環境で、耳にも安心。そんなスタジオがこれから増えていくに違いない。



After



Before

<写真下>天井からいくつものスピーカーが吊り下げられた状態だったスタジオ。金具で吊るされていたので地震の際は振り子のように揺れだし落下の危険性があった。<写真上>改装後は天井がすっきりとしてスタジオが広く感じられる。地震による落下の心配がなくなり、会員さんたちからも好評。

人が集まる場所だからこそ考えたい 会員同士の コミュニケーション が生まれる 安心で安全な、 音響&照明設備

楽しく運動しているときにも、チェックしたいのがスタジオ内の安全性。大きな地震があった時に、スタジオ内で事故を起こさないためにはどうしたらよいか、考えてみたい。

イブのスピーカーを設置していたのですが、震災後は会員様から「落ちてきたら怖い」という声をいただいたので、NSEさんから大きな揺れがあっても落下の心配のない天井直付けの揺れないスピーカーを提案され、導入することにしました。」

フィットネススクラブというのは健康になるための施設ではありますが、単に「場」を提供するだけでは満足していただけません。そのため多様化する顧客ニーズに対応するため、各社様さまざまなプログラムを開発する動きが活発化しています。
ルネサンスではダイエットしたいけど続けられないという会員様のためのファスティング(断食)プログラムを開発したり、会員様の満足度向上のためにランニングやウォーキングのイベントなども実施しています。大切なポイントはしっかりとしたカウンセリングで会員様の目的を把握して、最適なプログラム

を提案、そしてフォロー。これらを徹底するようになってから、運動を継続される方が増えました。『LIVE』読者も、ご自身に最適な運動パターンを見つけるために、積極的にフィットネススクラブのカウンセリングを受けてみたり、スタッフや会員同士のコミュニケーションをはかれば、新たな発見が必ずあると思います。
震災後には安心と安全を与える場としての役割も
2011年の震災では、主に東北エリアの店舗が被害にあいましたが施設の安全性を確認し

た上で、なるべく早くオープンできるように指示しました。3週間で再開したのですが、初日から多くの会員様がクラブを訪れて、至るところで笑顔と涙があふれていました。誰かと一緒にいて身体を動かす喜びを思うと、フィットネススクラブが「健康になるため」以上の価値を生み出す場所だと言えるのではないのでしょうか。またオープン前にはスタッフからの提案から、地域の人たちにお風呂を無料で開放し、大変喜ばれました。震災後は、照明や音響設備を揺れにくいものにするなど、安全性の向上にも力を入れています。



お話を伺った方
株式会社ルネサンス
代表取締役社長
執行役員
吉田正昭さん
Yoshida Masaki

健康を通じて、 人とのコミュニケーションや 「生きがい」を提供



運動するだけの場所じゃない 大人にとって フィットネススクラブとは どんな存在か?

泳げない、泳ぐのがツライとプールを敬遠しがちな方も多いはず。でも、ちょっとしたコツを知れば、初心者もすぐに楽しめるのが水の世界。プールの魅力やメリットは、決して泳法を極めるだけじゃない!

取材・文：伊勢洋平

人とつながり、人へ貢献。 自分の存在価値を感じられる場所

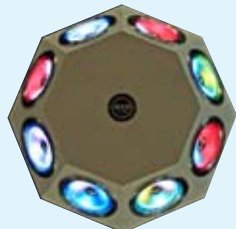
カーブスが考える健康に必要なことは「運動、食事、睡眠、人とのつながり、人への貢献」です。カーブスの会員様は50代以上の方が多いのですが、皆さん、運動を通じて単に痩せるだけでなく、人生が変わったという人がたくさんいらっしゃいます。
運動して痩せて、自分に自信ができたので、長年夢だった女優になったという方や、精神的に落ち込んでいて引きこもっていたが、カーブスがきっかけで出かけられるようになった方など、体験談が多く寄せられています。

会員様同士のコミュニケーションも活発でお互いに運動を教え合ったり、この運動でこの痛みがとれた、というような体験談を話したりしています。会員様が集まってボランティア活動をしたりすることもあります。こういう雰囲気はとても重要。自分ひとりが健康であればそれで良いかというそうではなくて、人とつながり、社会の中で存在価値があると感じられてこそ、健康である意味があるんです。震災で被災した店舗が再オープンしたときには、「筋トレしていたから津波から逃げられた



お話を伺った方
株式会社カーブスジャパン
代表取締役会長兼CEO
増本 岳さん
Takeshi Masumoto

のよ」という声もいただきました。落ち込んでいるときこそ、運動してリフレッシュしたいという気持ちが大きくなるのでしょうか。東北地方の会員数も店舗数も震災前よりも増えたんです。会員様が、安心・安全な環境で心身共に健康であるためのサポートをこれからもしていきたいと思っています。



エヌエスイーは
フィットネススクラブの音響
照明・映像などを
トータルコーディネートします。
株式会社エヌエスイー
HP www.n-s-e.jp
TEL 042-440-3872
E-MAIL info@n-s-e.jp